

〔別 紙〕

様式 1

## 事業報告書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

## 1 医療法人の概要

- (1) 名 称 社会医療法人大雄会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )
- ② ☒ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☐ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 愛知県一宮市桜一丁目9番9号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 昭和41年3月24日

- (4) 設立登記年月日 昭和41年4月1日

- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	伊藤 伸一	大雄会クリニック 管理者
副理事長	伊藤 康雄	大雄会第一病院 管理者
理 事	河野 稔彦	医療法人富田浜病院 理事長
同	中北 武男	社会医療法人大雄会 医師
同	松本 義隆	大雄会ルーセントクリニック 管理者
同	村瀬 寛	老人保健施設アウン 管理者
同	今井 秀	総合大雄会病院 管理者
監 事	鮎京 繁吉	鮎京繁吉税理士事務所
同	下郷 宏	医療法人北辰会 名誉院長
評 議 員	伊藤 徳子	くれよんアイクリニック 院長
同	森 眞	モリシン歯科 院長
同	太田 圭洋	社会医療法人名古屋記念財団 理事長
同	小林 武彦	愛生館コバヤシヘルスケアシステム 理事長
同	伊藤 雄二	社会医療法人大雄会 医師

	氏 名	備 考
同	熊谷世志郎	有識者（社会医療法人大雄会 前顧問）
同	長橋 國和	経営有識者（㈱クニワ代表取締役）
同	仲川 房幸	済生会奈良病院 医師
同	木下 豊	木下胃腸科内科 院長
同	味木 浩	医療法人味木会 理事長
同	荻原 康宏	荻原医院 院長
同	松廣 耕三	社会医療法人大雄会 本部長
同	加藤 真二	三九朗病院 管理者

- 注） 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第47条第1項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第49条の4参照）

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病 院	総合大雄会病院	愛知県一宮市桜一丁目9番9号	一般病床 379床 療養病床 床 [医療保険 379床] [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
病 院	大雄会第一病院	愛知県一宮市羽衣一丁目6番12号	一般病床 132床 療養病床 床 [医療保険 132床] [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	大雄会クリニック	愛知県一宮市大江一丁目3番2号	一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床]
種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	大雄会ルーセント クリニック	愛知県名古屋市西区牛島町6番1号 名古屋ルーセントタワー3階	一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床]
介護老人 保健施設	老人保健施設アウン	愛知県一宮市浅井町尾関字同者 165	入所定員 149名 通所定員 70名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
訪問看護ステーションアウン	愛知県一宮市浅井町尾関字同者 165番地	
新生訪問看護ステーションアウン	愛知県一宮市桜1丁目15番19号	
一宮市地域包括支援センターアウン【一宮市から委託を受けて管理】	愛知県一宮市浅井町尾関字同者 165番地	
アウン介護保険サービスセンター	愛知県一宮市浅井町尾関字同者 165番地	
ミャンマー連邦共和国における国際展開に関する業務	(現在、実績なし)	
さくらゆうゆう保育園	愛知県一宮市桜二丁目5番1号	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
不動産賃貸業	一宮市桜1丁目14番の3	
	一宮市音羽3丁目8-8	
	一宮市泉2丁目1-19	
試薬の製造・販売	一宮市桜1丁目9番9号	

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3 年 5 月 2 7 日	令和 2 年度決算の決定の件
〃	令和 2 年度剰余金の処分の件
令和 4 年 3 月 2 4 日	令和 4 年度事業計画案、収支予算案について承認を求める件
〃	令和 4 年度借入金額の最高限度額の決定について承認を求める件
〃	総合大雄会病院及び大雄会クリニックの管理者変更について
〃	理事の選任について
〃	定款の変更について

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入した医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。

なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(9) そ の 他

令和3年	5月	老健アウン	受変電設備更新工事	
令和3年	6月	第一2階	放射線科	MRイメージング装置 ECHELON SmartPlus 購入
令和3年	8月	総合南B1階	血管造影室	X線循環器診断システム Alphenix 購入
令和3年	11月	総合南B1階	320列CT室	全身用X線診断装置 Aquilion 購入
令和3年	12月	総合南3階	手術室	daVinci Xi サージカルシステム IS4000 購入
令和4年	2月	総合南3階	手術室	手術用顕微鏡 KINEVO900 購入
令和4年	2月	第一2階	形成外科	皮膚良性血管病変治療レーザー装置 Vbeam II 購入
令和4年	2月	ルセントクリニック	FPDシステム	ラジオグラフィ AeroDR fine 1717 wired 購入

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は  
廃止等を記載する。(任意)

## 様式第一号

法人名 社会医療法人 大雄会

※医療法人整理番号 00103

所在地 愛知県一宮市桜一丁目9番9号

## 貸 借 対 照 表

(令和 4年 3月 31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	3,871,534	I 流動負債	5,744,670
現金及び預金	1,515,992	買掛金	684,903
事業未収金	2,230,292	一年内返済長期借入金	3,405,378
未収金	19,552	未払金	440,558
たな卸資産	60,325	未払費用	477,046
短期貸付金	22,100	未払法人税等	121
前払費用	55,753	預り金	73,964
その他の流動資産	13,420	一年内返済リース債務	311,815
貸倒引当金	△ 26,942	賞与引当金	336,561
返済免除引当金	△ 18,959	その他の流動負債	34,318
II 固定資産	16,219,806	II 固定負債	11,540,812
1 有形固定資産	14,249,475	長期借入金	10,582,068
建物	20,360,301	リース債務	958,287
構築物	413,142	その他の固定負債	456
医療用器械備品	6,020,816		
その他の器械備品	1,673,146		
車両及び船舶	40,362		
土地	3,666,869		
その他の有形固定資産	802,886		
減価償却累計額	△ 18,728,049		
2 無形固定資産	773,466	負債合計	17,285,482
借地権	344,434	純資産の部	
ソフトウェア	426,348	科目	金額
電話加入権	2,683	I 積立金	2,803,211
3 その他の資産	1,196,864	設立等積立金	11,270
投資有価証券	9,172	繰越利益積立金	2,791,941
その他長期貸付金	83,629	II 評価・換算差額等	2,647
破産更生債権等	42,270	その他有価証券評価差額金	2,647
長期前払費用	345,170		
前払年金費用	464,097		
保証金	200,202		
その他の固定資産	171,226		
貸倒引当金	△ 67,750		
返済免除引当金	△ 51,155		
資産合計	20,091,341	純資産合計	2,805,859
		負債・純資産合計	20,091,341

法人名 社会医療法人 大雄会

所在地 愛知県一宮市桜一丁目9番9号

※医療法人整理番号 00103

## 損 益 計 算 書

(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		18,951,424
2 事業費用		
(1) 事業費	16,640,242	
(2) 本部費	-	16,640,242
本来業務事業利益		2,311,181
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		208,293
2 事業費用		194,979
附帯業務事業利益		13,314
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		3,114
2 事業費用		206
収益業務事業利益		2,907
事業利益		2,327,403
II 事業外収益		
受取利息及び配当金	848	
その他の事業外収益	58,939	59,787
III 事業外費用		
支払利息	130,859	
その他の事業外費用	82,652	213,512
経常利益		2,173,678
IV 特別利益		
施設整備補助金	144,168	
その他の特別利益	1,571	145,739
V 特別損失		
固定資産除却損	52,711	
固定資産圧縮損	136,917	
その他の特別損失	14,161	203,790
税引前当期純利益		2,115,627
法人税・住民税及び事業税		121
法人税等調整額		-
当期純利益		2,115,506

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

## 〔様式第三号〕

法人名 社会医療法人 大雄会

※医療法人整理番号 00103

所在地 愛知県一宮市桜一丁目9番9号

## 財 産 月 録

(令和 4年 3月 31日現在)

1. 資 産 額	20,091,341 千円
2. 負 債 額	17,285,482 千円
3. 純 資 産 額	2,805,859 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	3,871,534
B 固 定 資 産	16,219,806
C 資 産 合 計 (A + B)	20,091,341
D 負 債 合 計	17,285,482
E 純 資 産 (C - D)	2,805,859

(注) 財産月録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物	(■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))



法人名 社会医療法人 大雄会  
所在地 愛知県 名古屋市 工区9番9号

※医療法人整理番号 00103

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
	【該当無し】								

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
	【該当無し】						

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

## 監 事 監 査 報 告 書

社会医療法人大雄会

理事長 伊藤 伸一 殿

私たちは、社会医療法人大雄会の令和3会計年度(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書(注2)の監査を実施しました。

## 記

## 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和4年5月26日  
社会医療法人大雄会

監事 鮎京 繁吉

監事 下郷 宏

(注1) 監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

(注2) 関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。

## 様式第五号

法人名 社会医療法人 大雄会

所在地 愛知県一宮市桜一丁目9番9号

※医療法人整理番号 00103

有形固定資産等明細表  
(令和4年3月31日現在)

資産の種類		前期末 残高 (千円)	当期 増加額 (千円)	当期 減少額 (千円)	当期末 残高 (千円)	当期末 減価償却 累計額 (千円)	当期 償却額 (千円)	差引 当期末 残高 (千円)
有形固定資産	建物	20,307,752	52,548	-	20,360,301	12,834,808	409,581	7,525,492
	構築物	411,172	1,970	-	413,142	327,081	5,655	86,061
	医療用器械備品	5,945,404	812,121	736,709	6,020,816	4,241,252	400,850	1,779,563
	その他の器械備品	1,613,571	157,653	98,078	1,673,146	1,250,620	88,346	422,526
	車両及び船舶	40,362	-	-	40,362	24,091	6,754	16,271
	その他の有形固定資産	818,244	20,077	35,434	802,886	50,195	29,990	752,691
	土地	3,666,869	-	-	3,666,869	-	-	3,666,869
	建設仮勘定	-	-	-	-	-	-	-
	計	32,803,376	1,044,371	870,222	32,977,525	18,728,049	941,179	14,249,475
無形固定資産	借地権	344,434	-	-	344,434	-	-	344,434
	ソフトウェア	917,270	25,336	628	941,978	515,629	111,885	426,348
	電話加入権	9,179	-	-	9,179	6,495	-	2,683
	計	1,270,883	25,336	628	1,295,592	522,125	111,885	773,466
その他の資産	投資有価証券	8,776	2,721	2,325	9,172	-	-	9,172
	その他長期貸付金	77,899	14,700	8,970	83,629	-	-	83,629
	破産更生債権等	39,656	26,583	23,969	42,270	-	-	42,270
	長期前払費用	304,241	88,766	47,837	345,170	-	-	345,170
	前払年金費用	415,588	48,509	-	464,097	-	-	464,097
	保証金	200,169	72	40	200,202	-	-	200,202
	その他の固定資産	147,364	23,872	10	171,226	-	-	171,226
	貸倒引当金	△ 39,656	23,969	52,062	△ 67,750	-	-	△ 67,750
	返済免除引当金	△ 45,623	8,400	13,931	△ 51,155	-	-	△ 51,155
	計	1,108,415	237,595	149,147	1,196,864	-	-	1,196,864

(注) 1. 当期増加額のうち主なもの

医療用器械備品	da Vinci Xi Surgical System IS4000	220,000 千円
医療用器械備品	X線循環器診断システム Alphenix INFX-8000V/T7	106,734 千円
その他器械備品	次期情報システム(健診・電子カルテ・医事会計システム)	89,733 千円
医療用器械備品	全身用X線CT診断装置 Aquilion ONE/PRISM	53,100 千円
医療用器械備品	MRイメージング装置 ECHELON Smart Plus	54,500 千円

2. 当期減少額のうち主なもの

医療用器械備品	CTスキャナ装置 AquilionONE	199,800 千円
医療用器械備品	磁気共鳴断層撮影装置 SignaHDxt1.5T	227,630 千円
その他器械備品	電子カルテ・医事会計・健診システム	72,564 千円

様式第六号

法人名 社会医療法人 大雄会  
所在地 愛知県一宮市桜一丁目9番9号

※医療法人整理番号 00103

引 当 金 明 細 表  
(令和 4年 3月 31日現在)

区分	前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (目的使用) (千円)	当期減少額 (その他) (千円)	当期末残高 (千円)
貸倒引当金 (流動)	18,620	26,942	-	18,620	26,942
貸倒引当金 (固定)	39,656	52,062	23,969	-	67,750
返済免除引当金 (流動)	13,317	18,842	13,200	-	18,959
返済免除引当金 (固定)	45,623	13,931	8,400	-	51,155
賞与引当金	509,153	336,561	509,153	-	336,561
退職給付引当金 (前払年金費用)	△415,588	△188,216	△139,707	-	△464,097

【減少の理由】貸倒引当金 (流動) : 洗替処理の為の前期末残高戻し額

1. 前期末及び当期末貸借対照表に計上されている引当金について、設定目的ごとの科目の区分により記載すること。
2. 「当期減少額」の欄のうち「目的使用」の欄には、各引当金の設定目的である支出又は事実の発生があったことによる取崩額を記載すること。
3. 「当期減少額」の欄のうち「その他」の欄には、目的使用以外の理由による減少額を記載し、減少の理由を注記すること。

## 様式第七号

法人名 社会医療法人 大雄会  
所在地 愛知県一宮市桜一丁目9番9号

※医療法人整理番号 20103

## 借入金等明細表

区 分	前 期 末 残 高 (千円)	当 期 末 残 高 (千円)	平均利率 (%)	返済期限
短期借入金	100,100	—	—	—
1年以内に返済予定の 長期借入金	3,138,266	3,405,378	0.86%	—
1年以内に返済予定の リース債務	292,040	311,815	1.25%	—
長期借入金（1年以内に 返済予定のものを除く。）	11,362,925	10,582,068	0.77%	令和30年6月
リース債務	1,104,199	958,287	1.25%	令和10年2月
その他の有利子負債	—	—	—	—
合 計	15,997,530	15,257,548	—	—

令和2年6月22日福祉医療機構より新型コロナ支援資金として860,000,000円を利率0.15%にて借入。

令和2年9月15日福祉医療機構より新型コロナ支援資金として339,000,000円を利率0.20%にて借入。

令和3年1月15日愛知県より新型コロナウィルス感染症対策民間病院経営維持資金として250,000,000円を無利息にて借入。

令和3年1月15日一宮市より新型コロナウィルス感染症対策民間病院経営維持資金として250,000,000円を無利息にて借入。

1. 短期借入金、長期借入金（貸借対照表において流動負債として掲げられているものを含む。以下同じ。）及び金利の負担を伴うその他の負債（以下「その他の有利子負債」という。）について記載すること。
2. 重要な借入金で無利息又は特別の条件による利率が約定されているものがある場合には、その内容を欄外に記載すること。
3. 「その他の有利子負債」の欄は、その種類ごとにその内容を示したうえで記載すること。
4. 「平均利率」の欄には、加重平均利率を記載すること。
5. 長期借入金（1年以内に返済予定のものを除く。）及びその他の有利子負債については、貸借対照表日後5年内における1年ごとの返済予定額の総額を注記すること。

様式第七号 (注記)

	返済予定額 (千円)
令和5年3月	3,405
令和6年3月	2,401
令和7年3月	1,967
令和8年3月	1,561
令和9年3月	1,101

様式第八号

法人名 社会医療法人 大雄会  
所在地 愛知県一宮市桜一丁目9番9号

※医療法人整理番号 00103

有 価 証 券 明 細 表  
(令和 4年 3月 31日現在)

【その他】

種 類 及 び 銘 柄	口 数 等	貸借対照表価額 (千円)
その他有価証券 23社	94,338株	6,524
有価証券時価評価差額金		2,647
計		9,172

1. 貸借対照表の流動資産及びその他の資産に計上されている有価証券について記載すること。
2. 流動資産に計上した有価証券とその他の資産に計上した有価証券を区分し、さらに満期保有目的の債券及びその他有価証券に区分して記載すること。
3. 銘柄別による有価証券の貸借対照表価額が医療法人の純資産額の1%以下である場合には、当該有価証券に関する記載を省略することができる。
4. 「その他」の欄には有価証券の種類（金融商品取引法第2条第1項各号に掲げる種類をいう。）に区分して記載すること。

## 有価証券内訳書

令和4年3月31日現在

銘柄CD	銘柄	期末現在数 株	異動日付	期中異動数	売買相手先名称	期末時価 円
		期末現在額 円	異動事由	期中異動額	売買相手先住所	評価損益 円
1793	大本組	80				511,200
		192,850				318,350
2669	カネ美食品	52				141,440
		105,648				35,792
4119	日本ピグメント	1,800				4,320,000
		3,006,000				1,314,000
4188	三菱ケミカルHD	475				388,123
		253,263				134,860
4547	キッセイ薬品	100				255,500
		184,020				71,480
5411	JFEホールディング	50				86,150
		35,150				51,000
5701	日本軽金属	20				34,260
		27,418				6,842
6752	パナソニック	680				808,180
		719,440				88,740
7004	日立造船	100	R4.3.31	100		74,600
		74,600	失念株取得	74,600		0
8725	MS&ADHD	33				131,274
		38,705				92,569
8760	東京海上HD	14				99,792
		27,950				71,842
8864	空港施設	41				22,222
		15,497				6,725
9046	神戸電鉄	68				224,060
		162,520				61,540
9504	中国電力	44	R4.3.31	0		37,268
		37,268	評価損計上	-16,940		0
9505	北陸電力	4	R4.3.31	0		2,124
		2,124	評価損計上	-2,196		0
9506	東北電力	7				4,984
		6,608				-1,624
9508	九州電力	38				31,046
		44,175				-13,129
9987	スズケン	44				159,720
		68,918				90,802
4541	日医工	60				46,560
		59,700				-13,140
2372	アイロムグループ	600				1,156,200
		825,506				330,694
36148	UHTホールディング	20				
		637,630				
30005	ビレス	8				
		8				
51837	青山管財	90,000				
		0				
	中 計	94,338		100.0		8,534,703
		6,524,998		55,464		2,647,343
	有価証券 時価評価差額金	2,647,343				
	合 計	9,172,341				



様式第九の一号

法人名 社会医療法人 大雄会  
所在地 愛知県一宮市桜一丁目9番9号

※医療法人整理番号 00103

事業費用明細表  
(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月 31日)

(単位：千円)

区 分	本 来 業 務 事 業 費 用			附 帯 業 務 事 業 費 用	収 益 業 務 事 業 費 用	合 計
	事 業 費	本 部 費	計			
材料費	3,076,809	-	3,076,809	43	-	3,076,853
給与費	8,838,937	-	8,838,937	183,199	-	9,022,136
委託費	1,438,175	-	1,438,175	-	-	1,438,175
経費	3,244,349	-	3,244,349	11,519	206	3,256,076
売上原価	-	-	-	-	-	-
その他の事業費用	41,970	-	41,970	216	-	42,187
計	16,640,242	-	16,640,242	194,979	206	16,835,428

1. 売上原価には、当該医療法人の開設する病院等の業務に附随して行われるもの（売店等）及び収益業務のうち商品の仕入れ又は製品の製造を伴う業務について記載すること。
2. 中科目区分には、それぞれ細区分を設け、売上原価については、商品（又は製品）期首たな卸高、当期商品仕入高（又は当期製品製造原価）、商品（又は製品）期末たな卸高を、材料費、給与費、委託費、経費及びその他の費用については、その内訳を示す費目を記載する様式によることもできる。
3. その他の事業費用には、研修費のように材料費、給与費、委託費及び経費の二つ以上の中区分に係る複合費として整理した費目を記載する。

## 様式第九の二号

法人名 社会医療法人 大雄会  
所在地 愛知県一宮市桜一丁目9番9号

※医療法人整理番号 00103

事業費用明細表  
(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
<b>I 材 料 費</b>		
1. 医薬品費	1,293,938	
2. 診療材料費	1,694,379	
3. 医療消耗器具備品費	54,936	
4. 給食用材料費	26,582	
5. 患者外給食用材料費	4,511	
6. その他の材料費	2,505	3,076,853
<b>II 給 与 費</b>		
1. 給与	6,624,595	
2. 賞与	852,610	
3. 賞与引当金繰入額	336,561	
4. 退職金	40,210	
5. 退職給付費用	146,407	
6. 法定福利費	1,021,751	9,022,136
<b>III 委 託 費</b>		
1. 検査委託費	207,995	
2. 給食委託費	317,582	
3. 寝具委託費	21,130	
4. 医事委託費	217,683	
5. 清掃委託費	108,021	
6. 保守委託費	58,511	
7. その他の委託費	507,249	1,438,175
<b>IV 経 費</b>		
1. 減価償却費	1,053,064	
2. 器機賃借料	152,007	
3. 地代家賃	205,666	
4. 修繕費	97,707	
5. 固定資産税等	54,243	
6. 器機保守料	225,699	
7. 器機設備保険料	8,209	
8. 車両関係費	15,601	
9. 福利厚生費	95,025	
10. 旅費交通費	6,485	
11. 職員被服費	28,621	
12. 通信費	65,790	
13. 広告宣伝費	11,597	

法人名 社会医療法人 大雄会  
所在地 愛知県一宮市桜一丁目9番9号

※医療法人整理番号 00103

事業費用明細表  
(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
14. 消耗品費	96,398	
15. 消耗器具備品費	19,159	
16. 水道光熱費	253,601	
17. 保険料	24,570	
18. 交際費	9,671	
19. 諸会費	17,444	
20. 租税公課	1,729	
21. 寄付金	4,535	
22. 衛生費	65,862	
23. 求人費	56,661	
24. 診療費減免額	291	
25. 貸倒引当金繰入額	60,385	
26. 返済免除引当金繰入額	11,174	
27. 雑費	94,501	
28. 控除対象外消費税等	520,368	3,256,076
V その他の事業費用		
1. 研究費	18,757	
2. 研修費	23,429	42,187
事業費用計		16,835,428

1. 売上原価には、当該医療法人の開設する病院等の業務に附随して行われるもの（売店等）及び収益業務のうち商品の仕入れ又は製品の製造を伴う業務について記載すること。
2. I からVIの中科目区分は、省略する様式によることもできる。
3. その他の事業費用には、研修費のように材料費、給与費、委託費及び経費の二つ以上の中区分に係る複合費として整理した費目を記載する。

様式第四号

法人名 社会医療法人 大雄会  
所在地 愛知県一宮市桜一丁目9番9号

※医療法人整理番号 00103

純 資 産 変 動 計 算 書  
(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日)

(単位:千円)

	基金 (又は出資金)	積立金				評 価 ・ 換 算 差 額 等			純資産合計
		利益積立金	別途積立金	繰越利益積立金	積立金合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損 益	評価・換算 差額等合計	
令和3年3月31日 残高	11,270	30,000	250,000	396,435	687,705	2,306	-	2,306	690,011
会計年度中の変動額									
当期純利益				2,115,506	2,115,506				2,115,506
その他の事業年度中 の変動額 (純額)						340		340	340
会計年度中の変動額合計	-	-	-	2,115,506	2,115,506	340	-	340	2,115,847
令和4年3月31日 残高	11,270	30,000	250,000	2,511,941	2,803,211	2,647	-	2,647	2,805,859

1. 純資産の変動事由及び金額の掲載は、概ね貸借対照表における記載の順序によること。
2. 評価・換算差額等は、科目ごとの記載に代えて評価・換算差額等の合計額を、前会計年度末残高、会計年度末残高、会計年度中の変動額及び会計年度末残高に区分して記載することができ。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。
3. 積立金及び純資産の各合計欄の記載は省略することができる。

## 重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

### I. 継続事業の前提に関する事項

該当事項はない。

### II. 資産の評価基準及び評価方法

#### 1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

医薬品

最終仕入原価法に基づく低価法

診療材料

最終仕入原価法に基づく低価法

給食用材料

最終仕入原価法に基づく低価法

貯蔵品

最終仕入原価法に基づく低価法

#### 2. 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券（市場価格のあるもの）

期末日の市場価格に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

その他有価証券（市場価格のないもの）

移動平均法による原価法

### III. 固定資産の減価償却の方法

#### 1. 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっている。

なお、主な資産の耐用年数は以下の通りである。

建物 7年～50年

構築物 2年～55年

医療用器械備品 2年～14年

その他の器械備品 2年～20年

#### 2. 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっている。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5～7年）に基づく定額法を採用している。

#### 3. リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

### IV. 引当金の計上基準

#### 1. 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権には、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。

## 2. 賞与引当金

職員に対し支給する賞与の支出に備えるため、当会計年度に負担する支給見込額に基づき計上している。

## 3. 退職給付引当金

### (1) 採用している退職給付制度の概要

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当会計年度末までの期間に帰属させる方法については、期間定額基準によっている。

### (2) 数理計算上の差異及び過去勤務債務の費用処理方法

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（8年）による定額法により翌会計年度から費用処理する。過去勤務費用は発生年度に一括処理する。また、当会計年度末において、退職給付引当金が借方残高となっており、その他の資産の「前払年金費用」として計上しているため、「退職給付引当金」の残高はない。

## 4. 返済免除引当金

奨学金等の貸付金について返済免除による損失に備える為、返済免除実績率により返済免除見込額を計上している。

## V. 消費税及び地方消費税の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっており、資産に係る控除対象外消費税及び地方消費税は長期前払費用とし、6年または20年で償却している。

## VI. その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

### 1. 補助金等の会計処理

固定資産の取得に係る補助金等については、直接減額方式（固定資産の取得時に取得原価から直接減額する方法）を採用している。なお損益計算書においては当該補助金等を特別利益に計上するとともに、固定資産取得価額から直接減額した額を特別損失に計上している。

### 2. ヘッジ会計の処理

特例処理の要件を満たしている金利スワップについては特例処理によっている。

## VII. 重要な会計方針等を変更した旨等

当会計年度より固定資産の取得に係る補助金等に関する会計処理を損益計算書の特別利益に計上する方法から圧縮記帳（直接減額方式）を行う方法に変更した。この変更は補助金等の金額的重要性が高まってきたことを契機に期間損益の適正化を図るために行ったものである。

なお、この変更による影響額は従来の会計処理による場合に比べて、貸借対照表の固定資産の計上額が136,917千円減少、損益計算書の減価償却費が12,085千円減少、事業利益及び経常利益が12,085千円増加、貸借対照表の純資産及び損益計算書の税引き前当期純利益が124,831千円減少している。

## VIII. 資産及び負債のうち収益業務に関する事項・収益事業からの繰入金の状況に関する事項

当法人は収益業務として不動産賃貸業を実施している。

### 1. 資産及び負債のうち収益業務に係るもの

（単位：千円）

資 産		負 債	
土地	59,143		
資産合計	59,143	負債合計	-

2. 収益業務会計から一般会計への繰入金の状況

(単位：千円)

前期末残高	元入金	繰入金	当期末残高
59,143	-	-	59,143

IX. 担保に供されている資産に関する事項

【担保に供している資産】

科 目	金額（千円）
建 物	5,428,163
土 地	3,034,372
計	8,462,535

【担保に係る債務】

科 目	金額（千円）
短期借入金	-
長期借入金（1年内返済予定を含む）	7,673,630
計	7,673,630

X. 法第五十一条第一項に規定する関係事業者に関する事項

1. 法人である関係事業者

該当事項はない。

2. 個人である関係事業者

該当事項はない。

XI. 重要な偶発債務に関する事項

該当事項はない。

XII. 重要な後発事象に関する事項

該当事項はない。

XIII. その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

1. 退職給付引当金の計算の前提とした退職給付債務等の内容

(1) 採用している退職給付制度の概要

当法人は確定給付型の制度として、退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

区 分	令和4年3月31日現在 (千円)
退職給付債務の期首残高	2,675,459
勤務費用	218,046
利息費用	-
数理計算上の差異の発生額	△ 32,373
退職給付の支払額	△ 164,632
退職給付債務の期末残高	2,696,500

## (3) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

区 分	令和4年3月31日現在 (千円)
年金資産の期首残高	2,932,603
期待運用収益	156,897
数理計算上の差異の発生額	△ 67,716
事業主からの拠出額	139,707
退職給付の支払額	△ 164,632
年金資産の期末残高	2,996,858

## (4) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された前払年金費用の調整表

区 分	令和4年3月31日現在 (千円)
退職給付債務	2,696,500
年金資産	△ 2,996,858
未積立退職給付債務（積立超過額）	△ 300,357
退職給付会計適用時差異の未処理額	-
未認識数理計算上の差異	△ 163,740
合 計（前払年金費用）	△ 464,097

## (5) 退職給付費用およびその内訳項目の金額

区 分	令和3年4月1日～令和4年3月31日 (千円)
勤務費用	218,046
利息費用	-
期待運用収益	△ 156,897
数理計算上の差異の費用処理額	30,047
合 計	91,197

## (6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

区 分	令和4年3月31日現在
割引率	0.00%
長期期待運用収益率	5.35%



2. 補助金等に重要性がある場合の内訳、交付者及び貸借対照表等への影響額

(単位：千円)

補助金等の内訳	交付者	交付額	損益計算書上の記載区分
運営費補助金			
令和2年度新型コロナウイルス感染症対策事業補助金	愛知県	404,825	事業収益(本来業務)
令和3年度新型コロナウイルス感染症対策事業補助金	愛知県	1,958,790	事業収益(本来業務)
令和2年度愛知県医療従事者応援金	愛知県	23,900	事業収益(本来業務)
令和3年度愛知県医療従事者応援金	愛知県	189,290	事業収益(本来業務)
令和2年度新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業	厚生労働省	18,022	事業収益(本来業務)
令和3年度新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業	厚生労働省	132,000	事業収益(本来業務)
令和2年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援救急・周産期・小児医療機関体制確保事業	厚生労働省	14,300	事業収益(本来業務)
	愛知県	67,317	事業収益(本来業務)
令和3年度企業主導型保育事業補助金	児童育成協会	65,292	事業収益(本来業務)
令和3年度新型コロナウイルスワクチン接種支援事業	愛知県	35,038	事業収益(本来業務)
令和2年度新型インフルエンザ等患者入院医療機関設備整備費補助金	愛知県	21,732	事業収益(本来業務)
令和3年度医師臨床研修等補助金	愛知県	10,430	事業収益(本来業務)
令和3年度病院内保育所運営費	愛知県	3,796	事業収益(本来業務)
令和3年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援	厚生労働省	520	事業収益(附帯業務)
その他		3,710	事業収益(本来業務)
その他		162	事業収益(附帯業務)
小 計		2,949,126	
施設整備補助金			
R3年度新型コロナウイルス感染症検査機関等設備整備事業	愛知県	100,332	特別利益(本来業務)
R3年度愛知県医療従事者応援金(資産取得分)	愛知県	37,546	特別利益(本来業務)
R3年度新型コロナウイルス感染症人工呼吸器無償譲渡	厚生労働省	5,542	特別利益(本来業務)
R3年度新型インフルエンザ等患者入院医療機関等設備整備事業	愛知県	748	特別利益(本来業務)
小 計		144,168	
合 計		3,093,295	

国庫補助金等による固定資産の圧縮記帳額は136,917千円であり、貸借対照表計上額はこの圧縮記帳額を控除している。

圧縮記帳をした固定資産

科目	圧縮記帳額（千円）
建物	-
構築物	-
医療用器械備品	135,939
その他の器械備品	429
一括償却資産	548
計	136,917

3. 基本財産の前会計年度末残高、当該会計年度の増加額、当該会計年度の減少額及び当該会計年度末残高を貸借対照表の科目別に注記

（単位：千円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	72,055	-	-	72,055